



福永 令三

FUKUNAGA Reizo

代表作

「赤い鴉」(1956 年)
 「十二色のクレヨン」(1963 年)
 『キミリーとみどりの小人』
 (1985 年)
 『おしゃべり三人少女湖のひみつ』
 (1987 年)
 『ほしがりのサンタさんシリーズ』
 (1988 年)
 『クレヨン王国の十二か月』
 (1980 年) 以降シリーズ関連
 60 作品

活動略歴

1928 年 名古屋市生まれ。
 1945 年 名古屋大空襲による三度の罹災を経験。
 1946 年 父の病氣療養のため、熱海に転地。
 1952 年 早稲田大学国文科卒業。
 1956 年 「赤い鴉」で「オール讀物」新人杯受賞。
 1963 年 『12 色のクレヨン』でモービル児童文学賞受賞。
 1964 年 『クレヨン王国の 12 か月』で第五回
 講談社児童文学新人賞受賞。
 1980 年 『クレヨン王国の 12 か月』講談社文庫と
 新創刊の講談社青い鳥文庫に収録。
 1981 年 『クレヨン王国のパトロール隊長』刊行。
 1982 年 『クレヨン王国の花ウサギ』青い鳥文庫
 より刊行。
 1997 年～ クレヨン王国シリーズが原作の「夢の
 1999 年 クレヨン王国」がアニメ化放映。
 2004 年 日本児童文芸家協会 文化功労賞受賞。
 2012 年 死去

参考／「クレヨン王国ワールドを広める会」

『クレヨン王国の十二か月』福永令三 講談社文庫 1980 年

FUKUNAGA Reizo (1928– 2012)

He is a children's literature author. His series, set in the fictional kingdom of "Crayon Kingdom," won a children's literature newcomer award in 1964, and its popularity grew, leading to the publication of numerous sequels. In 1997, an animated series based on "Crayon Kingdom" was broadcast. His works, which depict themes such as "environmental destruction," "war," and "aging," are beloved by both parents and children.

ジャンル / 児童文学

Children's literature

名古屋市収蔵の資料

／福永令三

(一部掲載；収蔵先 文化のみち二葉館)

Collection related to "FUKUNAGA Reizo" in Nagoya City.
Storage location: Cultural Path Futaba Museum,
City of Nagoya.



←『クレヨン王国』シリーズ刊行本の
の一部。



←『クレヨン王国』シリーズ作品の直筆
原稿と童話集の直筆原稿。



←二葉館2022年「虹色のクレヨン王国～
福永令三の児童文学展～」での展示風景。

上記資料の閲覧を希望される方は、[文化芸術推進課](#)または[文化のみち二葉館](#)までお問い合わせください。
なお、学術研究または教育普及目的の場合にのみ閲覧が可能で、所定の手続きが必要です。